

2009年6月18日

各 位

会社名 あすか製薬株式会社
代表者名 取締役社長 山口 隆
(コード番号 4514 東証第一部)
問合せ先 法務広報部長 小林基博
(TEL. 03-5484-8366)

ワイス株式会社からの製品承継について

あすか製薬株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：山口 隆、以下「あすか製薬」）は、ワイス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：マイケル・ゲトラー、以下「ワイス」）が製造販売、武田薬品工業株式会社が販売しております下記5製品の譲渡を受けることとなりました。当該製品につきまして、平成21年7月1日からワイスに代わりあすか製薬が製品の供給と医薬情報活動を継続させていただきます。なお、「ノバントロン注」につきましては日本製薬株式会社に医薬情報活動を委託します。また、当初しばらくの間、ワイス供給の製品が流通致しますが、その製品の消尽をもちまして順次あすか製薬供給の製品へ切替させていただきます。

記

1. 経口避妊剤「トライディオール21錠、トライディオール28錠」
2. 黄体・卵胞ホルモン配合剤「プラノバル配合錠」
3. 非ステロイド性鎮痛・抗炎症剤「オステラック錠100、オステラック錠200」
4. 睡眠導入剤「ロラメット錠1.0」
5. アントラキノン系抗悪性腫瘍剤「ノバントロン注10mg、ノバントロン注20mg」

また、ワイスが製造しておりました上記2～4の製品につきましては、あすか製薬への製造移管を進め、将来あすか製薬で製造致します。

さらに、上記2～5の製品につきましては一定期間において製造販売承認があすか製薬に承継されます。

当社は、重点領域の一つである産婦人科領域において、本年2月に更年期障害治療剤「メノエイドコンビパッチ」を発売し、さらにそーせい(株)で開発中の緊急避妊薬（SOH-075）の国内における独占的販売権に関する基本合意書を締結しております。この度譲渡を受けます経口避妊剤「トライディオール21錠、トライディオール28錠」、黄体・卵胞ホルモン配合剤「プラノバル配合錠」は、本領域におけるシェア拡大に繋がります。今後も産婦人科領域において更なる製品ラインアップの充実とシェア拡大を図ります。

また、2009年4月1日にあすか製薬が55%、Actavis Group PTC ehf（本社：アイスランド）が45%を出資する、ジェネリック医薬品の開発・製造および販売を行う「あすかActavis 製薬株式会社」を設立し、後発品事業の拡大を目指しております。今後も、自社研究開発および他社との提携を推進し、売上伸長を目指します。

【あすか製薬株式会社の概要】

商号	: あすか製薬株式会社
主な事業内容	: 医薬品等の製造・販売
創立	: 大正9年（1920年）6月16日
設立	: 昭和4年（1929年）6月28日
本社所在地	: 東京都港区
代表者氏名	: 山口 隆
資本金	: 11億9,790万円
売上高	: 304億2,200万円（平成21年3月期）
従業員数	: 1,026名（平成21年3月末時点）
主要株主	: 武田薬品工業株式会社（7.21%） 株式会社三菱東京UFJ銀行（4.57%） 山口 隆（3.46%）

【ワイス株式会社の概要】

ワイス株式会社は国内医薬品業界のリーディング・カンパニーをめざし、

「Leading the Way to a Healthier World ～健康の最先端を目指して～」を企業理念に掲げ、人々の生活を向上させる医薬品とヘルスケア製品を社会へもたらし、優れた価値提供を実現して参ります。東京に本社を構え、全国に約1,000名の従業員を擁しています。詳細は www.wyeth.jp をご参照ください。

以上